

授業科目名	専門演習Ⅰ・a			科目コード	G2603P04
英文名	Major SeminarⅠa				
科目区分	観光専攻科目 - 総合				
職名	教授	担当教員名	助重 雄久		
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科		
曜日	火曜日	時限	2限目		
開講時期	3年前期	授業の方法	演習		
必修・選択	専攻必修	単位数	2単位		
授業の概要	夏季休業期間中にゼミ生全員で観光地調査(フィールドワーク)を行うことを前提として、調査テーマや調査地域に関する文献・資料・統計の収集および解説等を行い、観光地調査の計画、それに合わせた調査依頼状、調査用紙等の設計・作成を行う(観光地調査のテーマや調査地域はゼミメンバーと相談して決定)。				
キーワード	①文献解説	②フィールドワーク	③	④	⑤
到達目標	①観光調査のための文献調査や事前準備資料の作成を通して、卒業論文を書くために必要な技法を修得することができる。				
	②ゼミ生全員で協力しながら観光地調査を行い、協調性、社会性を身につけることができる。				
ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力（専門性の向上）				
カリキュラムポリシー	⑦観光に関する専門性の向上			⑩専門性をさらに高める実習・演習	
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
○	◎	○			
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動
		◎	○	◎	○

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	「専門演習 II」を含めた2年間のゼミ進行プランの確認	
	【予習】	
	【復習】	
第2回	論文の構成・書き方、参考文献の読み方(レクチャー)	
	【予習】	
	【復習】ゼミを振り返り、論文の組み立てや書き方、参考文献の読み方について理解を深める。	30分
第3回	論文の構成・書き方、参考文献の読み方(レクチャー)	
	【予習】	
	【復習】ゼミを振り返り、論文の組み立てや書き方、参考文献の読み方について理解を深める	30分
第4回	調査地域および調査計画の決定	
	【予習】調査候補地について各自、下調べしておく。	75分
	【復習】	
第5回	調査地域および調査計画の決定	
	【予習】調査候補地について各自、下調べしておく。	75分
	【復習】	
第6回	調査地域等に関する文献・資料・統計収集および解説、協力機関との交渉	
	【予習】	
	【復習】自分が担当している作業が遅れている場合は、次週までに作業を済ませ、他の学生を待たせないようにする。	45分
第7回	調査地域等に関する文献・資料・統計収集および解説、協力機関との交渉	
	【予習】	
	【復習】自分が担当している作業が遅れている場合は、次週までに作業を済ませ、他の学生を待たせないようにする。	45分
第8回	調査地域等に関する文献・資料・統計収集および解説、協力機関との交渉	
	【予習】	
	【復習】自分が担当している作業が遅れている場合は、次週までに作業を済ませ、他の学生を待たせないようにする。	45分
第9回	調査依頼状、調査用紙等の設計・作成	
	【予習】	
	【復習】自分が担当している作業が遅れている場合は、次週までに作業を済ませ、他の学生を待たせないようにする。	45分

第10回	調査依頼状、調査用紙等の設計・作成	
	【予習】	
	【復習】自分が担当している作業が遅れている場合は、次週までに作業を済ませ、他の学生を待たせないようにする。	45分
第11回	調査依頼状、調査用紙等の設計・作成	
	【予習】	
	【復習】自分が担当している作業が遅れている場合は、次週までに作業を済ませ、他の学生を待たせないようにする。	45分
第12回	調査依頼状、調査用紙等の設計・作成	
	【予習】	
	【復習】自分が担当している作業が遅れている場合は、次週までに作業を済ませ、他の学生を待たせないようにする。	45分
第13回	現地調査の準備、日程・宿泊先等の確認	
	【予習】	
	【復習】自分が担当している作業が遅れている場合は、次週までに作業を済ませ、他の学生を待たせないようにする。	45分
第14回	現地調査の準備、日程・宿泊先等の確認	
	【予習】	
	【復習】現地調査で忘れ物や遅刻、調査のミスがないよう、調査の進め方や日程等を理解しておく。	30分
第15回	現地調査の準備、日程・宿泊先等の確認、授業アンケート	
	【予習】	
	【復習】現地調査で忘れ物や遅刻、調査のミスがないよう、調査の進め方や日程等を理解しておく。	30分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	事前準備資料作成への貢献度、分担部分の内容(到達目標①：50点) 他のゼミ生との協力しながらゼミに取り組む姿勢(到達目標②：50点) 到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価する。 【ディプロマポリシー配分比率】①人間性：20%、②社会性：20%、専門性：60%		
使用資料 ＜テキスト＞	必要に応じて、プリント等を配る。	使用資料 ＜参考図書＞	調査地域および調査計画の決定後に、その都度紹介する。
授業外学修等	・調査地域の下調べ、文献の収集や解読等をゼミの時間外にも行っておくこと。また、就職と卒業論文執筆の準備を兼ねて、企業研究や観光地域に関する研究を随時行うこと。 ・やむを得ず欠席する場合は必ず担当教員に連絡すること。無断欠席が多い場合やゼミの和を乱す行為が目立つ学生には単位を与えない。		
授業外質問方法	・研究室で随時受けつける(授業・会議・出張等で不在の時間帯を除く)。 ・Eメール(t-suke@tuins.ac.jp)、ゼミのLINEでも受けつける。Eメールの場合は件名と発信者の名前を明記すること。		
オフィス・アワー	木曜 12:45-14:00 研究室		